



2021年8月13日

各 位

会 社 名 株式会社ビーイングホールディングス
代表者名 代表取締役社長 喜多 甚一
(コード：9145 東証市場第二部)
問合せ先 常務取締役 松木 正康
(TEL. 076-268-1110)

第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異に関するお知らせ

当社は、2021年2月12日に公表いたしました2021年12月期第2四半期累計期間（2021年1月1日～2021年6月30日）の業績予想と、本日公表の実績に差異が発生いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年12月期第2四半期連結業績予想と実績との差異 (2021年1月1日～2021年6月30日)

(単位：百万円)

| | 営業収益 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 四半期純利益 | 1株当たり 四半期純利益 |
|----------------------------------|-------|------|------|--------------------------|-----------------|
| 前 回 発 表 予 想 (A) | 9,480 | 298 | 304 | 194 | 34円20銭 |
| 今 回 実 績 (B) | 9,492 | 507 | 541 | 359 | 63円34銭 |
| 差 額 (B-A) | 12 | 208 | 237 | 165 | — |
| 差 額 率 (%) | 0.1 | 69.8 | 77.8 | 85.2 | — |
| (ご参考) 前期連結実績 (2020年12月期第2四半期) | 8,758 | 218 | 248 | 127 | 28円30銭 |

2. 差異の理由

2021年12月期第2四半期累計期間（2021年1月1日～2021年6月30日）におきましては、営業収益が堅調に推移していること、前年度より自社従業員比率を高め、生産性を向上させたことや、物量にあわせて合理的に配送コースを切り替えるなどの対策を継続してまいりました。

前年度からの取り組みの結果、今期の営業原価も引き続き大幅に圧縮された効果により、前回公表した第2四半期の業績予想を上回る見込みとなりました。

なお、2021年12月期第2四半期以降の業績は、当初予算水準で推移するものと予想しており、またその変動可能性を考慮し、通期の業績予想につきまして、現時点では変更はありません。修正が必要と判断した場合は、速やかに公表いたします。

以 上